

★今月の天文現象とこよみ

- 1日 新月
- 7日 大雪 (たいせつ)
- 8日 木星が衝
- 8日 土星と月の大接近
- 9日 海王星食
- 9日 上弦の月
- 14日 ふたご座流星群がピーク
- 15日 満月
- 21日 冬至 (とうじ)
- 23日 下弦の月
- 25日 クリスマス
- 31日 新月
- 31日 大晦日

月と土星の大接近 (最接近 18時22分 / 佐賀)
九州南部, 四国, 近畿~東北では土星が月に隠される「土星食」となります。佐賀では月のスレスレのところを月が通過します。

木星

おひつじ座で-2.8等の明るさで輝きます。望遠鏡では、4つのガリレオ衛星や縞模様を観察できます。

カシオペヤ座

北の空で「W」の形に星が並んでいるところで、北極星を見つける目印になる星座です。

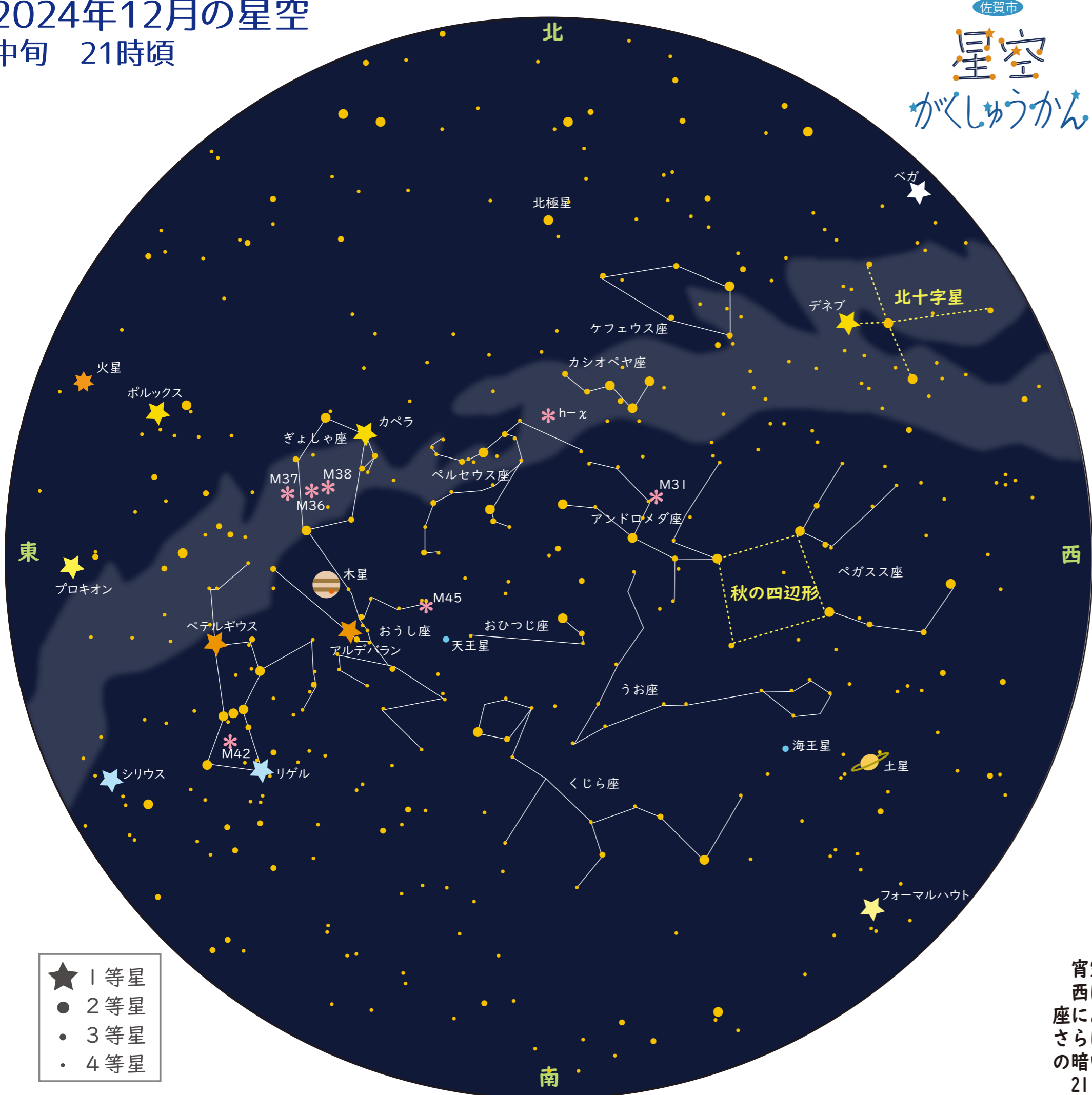
M45 すばる

おうし座の肩のあたりにある星団です。肉眼で6~7個の星が集まってみえる場所です。

カペラ

ぎょしゃ座の一等星で、北東の空高くで、明るく輝いています。冬の星座たちの中で最初に顔を出す一等星です。

宵空に木星が明るく輝きます。土星はそろそろ観察の終了です。西は秋の星座, 東は冬の星座が夜空を二分しています。おうし座にある すばる (M45 星団) は、全天でも代表的な散開星団です。さらに、頭上のアンドロメダ座にある大銀河 (M31 銀河) は、空の暗いところでは、肉眼でも存在が分かります。21日は冬至で夜が最も長くなり、この日以降は昼の長さが長くなり始めます。



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星